



第266回 ギャラリー展
かわいいね
小さい「こけし」展
令和2年2月10日～3月14日まで



新型コロナウイルスの感染が猛威をふるっています。

年末から中国湖北省武漢市で発生したといわれるコロナウイルスは、毒性はあまり強くないといわれるものの感染者が増加しつつあります。

中国からの帰国者やクルーズ船の客などからウイルス感染者が出ておりその対策に追われる現状となっています。

私たちは感染から身を守るため、最小限手洗い・うがいなどで予防しましょう。

第266回ギャラリー展は、「かわいいこけし」を26点展示します。

「こけし」もギャラリー展で数度紹介をしてきましたので簡単に紹介します。

「こけし」は東北地方の木地師が子供の遊び道具として作ったのが最初です。

木を簡単に削った物から次第に人形の形に成型され、さらに彩色されるようになりました。

その後、大人の好事家が木人形に美を見出し収集されるようになって、今日に至っています。

各地のこけしをバラバラで展示していますので生産地などを推理しながら楽しんでください。